

自主学習会

古代の東国探訪学習会

(毎月第3木曜 13時30分～)
「東国(主に関東)」の古代史を研究する学習会です。ヤマト王権が全国統一する以前(含縄文)から平安時代までの古代史を地元目線で学習した結果・自説などを持ち寄って発表・討論しています。史跡探訪や懇親会も時々実施し、7年になりました。

近現代史読書会

(毎月第3火曜 13時30分～)
岩波新書「日本近現代史」(全10巻)を教材に、現在9巻まで来ました。近々はいよいよ10巻は明治維新より現代までの[総集編]です。一緒に学び始めるよい機会です。身近な日本の近現代史を、月1回の意見交換で共に楽しみませんか。



総合展示物学習会

(毎月第4木曜 13時30分～)
歴史好きな私たちにとって展示室内は歴史ロマンの詰まった宝庫です。展示物の関連資料を読み解きながら情報交換をし、日本の歴史(生活史)を学習しています。そして学習したことを展示室で確認し、知り得たことは共有している楽しい学習会です。

中級古文書学習会

(毎月第4金曜 13時30分～)
古文書を解説し、その時代背景を考え、内容を発表しています。堀田家の「町在御仕置留」(刑罰の判決書)を学習中です。本文書も6年目に入り、明治初めの混乱の中で、刑罰の中身も江戸時代から明治へのそれと変遷していきます。世相の乱れと共に文字も崩れてきていますが、ワイワイ議論しながら楽しく学習しています。

歴博友の会入会のご案内 —友の会会員の特典—

- ☑ 国立歴史民俗博物館及びくらしの植物苑に無料で入館(入苑)できます。
- ☑ 友の会が主催する見学会、講演会、講座等各種のイベントに随時参加できます。
- ☑ 歴博や友の会の情報を満載した友の会ニュース(隔月刊)が無料で送付されます。
- ☑ 普通会员には歴博編集の歴史系総合誌「歴博」(隔月刊)が無料で送付されます。
- ☑ 普通会员には入会時および更新時に、「歴博招待券」が3枚無料で送付されます。

会員の種類	年会費
新規普通会员	*8,000円
準会員	3,000円
家族会員(2人分)	5,000円

*2年目以降(継続普通会员)は年会費7,000円です。

問い合わせ: 表記の一般財団法人 歴史民俗博物館振興会「友の会」係までお問い合わせください。

友の会ホームページでも詳細をご案内しています(検索画面から“歴博友の会”で検索できます)

国立歴史民俗博物館友の会

歴博友の会は、わが国の歴史・文化を総合的に研究・展示するセンターとして(まいて)誕生し、国立歴史民俗博物館の健やかな発展に協力し、私たちの国の歴史や文化をより広く、より深く学ばせようとする有志の集まりです。現在、全国各地から約100名の若手男女が歴博や友の会活動に参加しています。
友の会に入会して歴博や友の会の行事を楽しみましょう!!!

友の会会員の特典
●国立歴史民俗博物館常設展 企画展(とも)およびくらしの植物苑に同回でも無料で入館(入苑)できます。
●友の会が主催する見学会や講演会等、各種イベントに参加できます。

2012年歴博歴史の旅
九州名古の館
今年1回の恒例的歴博歴史の旅。今年は、野生遭跡の原委とも言われる佐賀県吉野ヶ里遺跡をはじめとする、北九州への分館日の旅であった。関東地方から集まった38名の会員たちが福岡から、また福岡から11月9日(金)13時に九州博覧会館へ集合しました。
◎詳細

吉野ヶ里遺跡にて

行事案内
友の会イベント
友の会講座
民俗学講座(9回シリーズ)
1月29日(火) 2月15日(金)
3月1日(金) 申込締切2月18日(水)

国立歴史民俗博物館 友の会



(2013.10発行)

一般財団法人 歴史民俗博物館振興会
〒285-0017 千葉県佐倉市城内町117
国立歴史民俗博物館内
電話 043-486-8011
FAX 043-486-8008
http://www.rekishin.or.jp
E-Mail: tomonokai@rekishin.or.jp

自主学習会

友の会会員による自主学習会です。友の会会員ならどなたでも参加できます。興味のある学習会に参加しませんか。本格参加の前の見学もお受けしております。

近世史読書会

(毎月第1水曜 13時30分～)
塚本学先生の著書「生類をめぐる政治」を読んでいます。第五代將軍徳川綱吉の時代の、鉄砲、鷹狩、御犬様、捨子などを論じます。年内には終了し、その後は新しいテキストを選び学習会を続けていきます。

日本の民俗を訪ねる

(毎月第2水曜 13時30分～)
「じょうずはへたのてほんなり
へたはじょうずのてほん也」世阿弥
できる人もできない人も、ワイワイガヤガヤ民俗談話会、学ぶより愉しむの2時間半。前半は月毎のテーマにそっての語り合い、後半は民俗学入門「民俗学への招待」宮田登著の読み合わせ。



旅と街道 IV

(毎月第4水曜 13時30分～)
家にあれば 筥に盛る飯を
草枕 旅にしあれば 椎の葉に盛る
旅行中のこととて、家におれば洒落た食器で食事をするのに、粗末な食器どころか椎の葉に飯粒を載せて食べた。みそひともじの字面の影にエピソードがあります。旅と街道をテーマに座学とウォークで現地を訪ねたりする学習会です。